

キャラクター名  
綿振 鶴希(わたふり つるき)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ サラマンダー		ワークス	UGN支部長A	カヴァー	書店員
オプション			年齢	32	性別	女性
覚醒	犠牲	衝動	加虐		初期侵食率	31 %
出自	親戚と疎遠		経験	大勝利	邂逅	腐れ縁

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	2	1	2			5	行動値	8
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	1	0	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	2		調達	1	
運転 : バイクの運転が得意	2		芸術 :			知識 :			情報 : UGN	4	
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
光の剣	白兵	5r+5	3	LV+4		武器作成
「鶴の怒号」0%~	白兵	9r+5	3	15		浸蝕:7/C値:8/光の剣使用/(コンセ(サラ)LV2) + 《炎神の怒りLV3》 + 《炎の刃LV5》
「白翼轟轟」100%~	白兵	13r+5	3	18		浸蝕:7/C値:7/光の剣使用/(コンセ(サラ)LV3) + 《炎神の怒りLV4》 + 《炎の刃LV6》

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ : UGN幹部	
思い出の一品	

合計装甲 : 0    合計回避 : 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
親戚	P 懐旧	N 疎外感		
支部のエージェント(秘滝 水世)	P 信頼	N 不安		
腐れ縁(和風 冬介)	P 競争心	N 嫌悪		
上司	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果 :	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果 :	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト(サラマンダー)	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果 :	C値を-LV(下限:7)							
光の剣	1	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果 :	白兵技能の武器作成							
炎神の怒り	3	3	メジャー/リアクション	-	-	-	-	
効果 :	組み合わせた判定のダイスを+LV+1個。HP3点消費							
炎の刃	5	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果 :	組み合わせた攻撃の攻撃力を+LV×2							
真昼の星	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果 :	望遠鏡のような視覚を得る。							
七色の直感	★	-	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果 :	対象の感情をオーラのように読み取る。							
効果 :								
効果 :								
効果 :								
効果 :								
効果 :								
効果 :								
効果 :								
効果 :								
効果 :								
効果 :								
効果 :								

【キャラクター簡易説明】  
 汐倉(しおくら)市支部の支部長。  
 冷静で表情が硬いため冷たい人間だと思われやすいが、実際は義理堅く優しい。  
 元ヤン。キレたら口調が荒くなる。  
 戦闘時は光で槍や薙刀の形状をした武器を作成して振り回す。

◆ハンドアウト  
 ロイス : 上司  
 推奨感情 : P : 任意 / N : 任意  
 カヴァー / ワークス : 任意 / UGNエージェント  
 キミは普段通りの仕事をするだけさ。

【長文説明】自分用には書いてあるので読んでも読まなくても大丈夫です  
 好きなもの : ワッフル、青色のリップクリーム  
 嫌いなもの : 他者を騙したり陥れるような人間  
 綺麗だと思ふもの : 雪原、ダイヤモンドダスト

台詞例  
 「人を守る力が私にあると知ったとき、初めて自分が誇らしく感じたの。だからこれからも誰かを守れる私で在りたいわ」  
 「水世……いえ、ナルキッシナ。任務をお願いします」  
 「正々堂々とかは別にいいわ。全員ぶっ飛ばすから早くかかってきなさい」